

第29回愛媛勤労者福祉研究集会 アンケート（自由記入欄）

男性 60代

「講演2」の時間が少なかったのが残念

女性 40代

ピンときてなかった国際協同組合年について、少しさわりだけでもわかった気がしました。（今の日本の中で横のつながりは難しいのでしょうか。でもそれが理想ですね）

無茶々園の方のエネルギーを感じます。愛媛の方は皆、過疎化に不安をいだいています。山をまもり祭りをまもり、小学校をなくさないようにしないといけないとわかっているのに…何ができるのでしょうか。

安心共生につながることを探すのではない。やっていると安心共生に向かっていくのです。

男性 50代

大学講師の話と実施の話が聞けて勉強になった。

女性 30代

具体例を出して頂きながら活動内容を紹介して頂き、素人の私でも分かりやすい講演でした。ありがとうございました。

男性 60歳以上

国際協同組合年・町づくりを考える良い機会になりました。

男性 60歳以上

貧困が当たり前となっている感がある。この事態の下、元気がある内容であったと思う。今度は現地見学コースも検討していただきたい。

女性 40代

とても興味をもって聞きました。是非また参加したいです。

男性 50代

組合のあり様について新たな視点で考察することができた。農業の活性化が限界集落拡大の阻止に繰くんですね。無茶々園構想は日本を救うかも。

男性 30代

次回があれば協同組合と労働組合の連携強化についてどうあるべきか話を頂きたいと思います。

男性 30代

協同組合の問題点等わかって良かった。組合だけではモチベーションが保てないと考える。協同組合発の株式会社というのも1つの案ではないか。

男性 50代

非営利の団体が力をつけ第3のセクターを大きくすることによって国が良くなると聞きました。確かに協同組織は横のつながりが薄いと感じますが、それぞれミッションが違うと横のつながりは生まれますが、同じであると組織存続もあり、難しいと感じました。

男性 50代

内容的には良かったが、今年が協同組合年であるため同様の話を何度か聞いており、少しウンザリ。

男性 50代

協同が雇用を創出し、社会の活性化を促すカギとの感想を得た。

男性 60歳以上

国際協同組合年にあたり、労金、全労済を含めた福祉事業団体からの取組報告もあって良かったのではないか。

男性 50代

自分なりに何か考えさせられる事がありました。職場へ帰り頑張りたいと思います。
ありがとうございました。

男性 50代

「国際協同組合年」について詳しく知る事が出来て良かった。「無茶々園」については
わかりにくいところがあったが意欲は伝わりました。

男性 60歳以上

両方の話。考えさせられた話でした。特に無茶々園の話・発想はすごい考えさせられました。発想の中に未来がある気がする。

女性 40代

富沢先生のお話は今まで聞いたIYC関係のお話で一番わかりやすく良かった。勉強になりました。

男性 50代

私も西予市在中であり、人口減少は大きな問題でありこういった無茶々園の様な活動
があるということを知って大変心強く感じた。

男性 40代

もう少し長い時間で聞きたいです。

男性 60歳以上

福祉事業団体からの報告・取組・情報等について発表させても良かったのではないか。

男性 30代

無茶々園の大津さんの講演がメッセージ制が高く興味深かったです。行政主導から住民推進、高齢者が生きがいを持って仕事を行うこと楽しく聞くことが出来ました。

男性 50代

国際協同組合年を考える、協同労働による町づくり、クロスロードゲーム、欧州視察報告とも時宣を得た内容であり、大変参考になった。今後の業務・活動の参考したい。スタッフの皆さんお世話になりました。

男性 50代

非営利・協同セクターのナショナルセンターが実現出来ることを祈っています。

男性 40代

御苦労様です。改めて学習出来ました。ありがとうございました。

男性 20代

大学の講義みたいで懐かしい感じがしました。1つ目の講演は専門用語が多くだったのでもっと簡単な言葉で、また資料の内容を半分ほどに絞ればより多くの人に理解してもらえると思います。

男性 50代

富沢先生の講演は、良い内容であった。協同組合の横の連携の重要性を強調していたことが印象的であった。大津さんの報告はとても勉強になった。

不明 50代

少々内容が堅いのでは？

男性 60歳以上

運動（取組）に参加出来る方法はどうでしょう。今回の内容には感心しました。

男性 30代

開始時間は13時からにして終了を16時にしてもらいたい。

男性 50代

新しい協同組織をみせてもらい大変参考になりました。

男性 40代

2つの講演内容が対極的で楽しく感じた。第1は協同組合同士の連帯の必要性を改めてわかった。第2は地域での活動の事例であったが、今後の「協同労働」の在り方について考えさせられた。ただ、地域で頑張っているこのような団体の在り方を学びながら今後に生かしていきたい。

男性 50代

今後も労福協の活動として、労働者の連携を深め、人と人との絆を強めながら活動していくこう思います。

男性 60歳以上

もう少し面白い話を願いしたい。第3セクターの重要性は良くわかった。無茶々園の話は良かった。農協に振り回されることなく、自立心地域社会（農業を基本にして色々な方法を連携している）を目指すのは素晴らしい。

男性 50代

協同労働についてもう少し聞きたかったです。

女性 60歳以上

町づくり、仕事づくりと大変良い話が聞けて良かったです。応援したいと思いました。

男性 60歳以上

年3~4回の同種の研修会があります。勉強にはなります。具体化するとなると発想もおぼつかないしパッショナも萎える。無茶々園みたいなのを労福協として包括指導はできないだろうか。労組にとっては、なじみのある労金、全労済の地域化。市中利用者を労金、全労済に移行させ、収益で何かをやる。協同組合運動を徹底して労組がやる。

男性 50代

身近に活動されている方の話も聞けて良かったです。

男性 50代

色々な面で大変勉強になりました。またこのような機会がありましたら参加したいと思います。ありがとうございました。

男性 60歳以上

大変参考になりました。

男性 60歳以上

えひめ・協同まちづくりネットワーク大津事務局長様の講演は大変参考になりました。有機農業のこれからに大いに期待しております。

男性 60歳以上

クロスロード方式は初めての経験であり大変参考になった。

男性 50代

今回の研修会で一番関心を持って臨んだ富沢教授の「国際協同組合年を考える」については国際協同の過去、現在、将来に向かっての在り方等、とても興味深く拝聴いたしました。特に「協同組合憲章」は、今後の協同組織の事業体にとって、運動、運営の指針ともなるべきものであり、これを学べたことは非常に有益な研修がありました。ありがとうございました。

男性 60歳以上

「国際協同組合年を考える」講演は過去、現在、未来の協同組合の歴史、考え方を理解することができた。「協同労働によるまちづくりの実践」は、非常に困難で厳しい状況の中で前向きに未来の在り方も見据えながら活動していることに感動しました。クロスロードゲームは楽しく、災害の際に何をすべきか大変勉強になりました。

男性 60歳以上

研修テーマは時宣にかなったもので大変良い勉強になりました。今後の研修会においても観光行事は控えて学習中心に企画をお願いします。

男性 60歳以上

富沢先生のレジメもよくわかった。無茶々園の大津さんの話も大変参考になった。クロスロードは大変面白く考えさせられた。

男性 50代

クロスロードが特に良かった。

男性 50代

初めて参加させて頂きましたが、大変為になる講演を聴かせて頂きありがとうございました。

男性 60歳以上

聴くだけでなくグループでの意見発表を交えたクロスロード法などもあり、良い研究集会でした。

男性 20代

初めて参加させて頂き、経験・知識も乏しかったので大変勉強になりました。

男性 60歳以上

「国際協同組合年を考える」は、我々には難しすぎました。無茶々園の行動力は感心しました。

男性 60歳以上

教授の講演は難しくわかりにくい。無茶々園のまちづくりは参考になった。

男性 50代

国際協同組合年の講演は、とてもわかりやすく良かった。今年度のテーマに合った素晴らしい講演であった。また、無茶々園の事業についてもその「想い」の伝わる協同組合事業としての具体例を聞くことが出来良かった。

男性 50代

新しい事業の形として起こし方はまだまだわからないが可能性は感じた。

男性 60歳以上

協同組合について資料により話をされて改めて理解を深めることができました。CBOという言葉も初めて聞きました。横のつながりを強くする為努力したいと思います。無茶々園の活動について以前の研究集会でもお聞きしましたが協同組合の理念の基づく活動をされていること大変良かったと感じました。

男性 30代

国際協同組合年の大まかな理念（考え方）は勉強になった。しかし、具体的な取組が見えてこないのがさみしい。実行委員会の今後の取組に注目したいと思う。

労働者が出資、経営する協同労働は非常に新鮮に感じたがかなり苦労もある事業だと感じた。経営者（労働者）全員が色々考えて取り組む姿勢は参考になるところ多いかと思う。勉強してみます。